

京都市の財政 ほんとうはどうなの？

市民負担を強いる行財政改革は、一旦ストップを！

京都市が8月2日に発表した2021年度一般会計決算は、単年度で4億円の黒字（財政健全化法上の実質収支）で、特別の財源対策を行う前の収支はマイナス85億円ではあるものの、2016（平成28）年度のマイナス83億円だったコロナ禍前の水準に戻ったとしています。この間、「500億円の財源不足」と市民に不安をあおってきた結果の2021年度決算報告をどう見るのか、みんなで学びましょう。

京都市財政問題学習会

日時 2022年9月16日（金）
18：30～

場所 職員会館かもがわ（中京区土手町通夷川上ル）
オンラインでの視聴も可能です

講師 平岡 和久 立命館大学教授



左のQRコードから

<https://youtu.be/7zbpJGIUCFA>

↑のリンクからも入れます。

当日の資料はYouTubeのサイトよりダウンロードしてください。

共催：京都市行財政問題対策市民会議・日本共産党京都市会議員団

連絡先：京都市中京区壬生仙念町30-2 ラポール京都5階 京都総評 075-801-2308